



全国一斉に 春季火災予防運動

『忘れてない? サイフにスマホに 火の確認』

平成30年度全国統一防火標語

私たちの生活のなかには、火災の原因となるものが多くあります。それらを取り除いて火災が発生しない環境をつくるには、火災予防の知識と備えが必要です。春の火災予防運動が始まるこの機会に、みんなで火災予防に取り組みましょう。



消防局
キャラクター
「きめティ」

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント ～3つの習慣・4つの対策～

- <3つの習慣>
- ①寝たばこは、絶対やめる。
 - ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
 - ③ガスコンロなどのそばを離れるときは、かならず火を消す。

- <4つの対策>
- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
 - ②寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
 - ③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
 - ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



消防局キャラクター
「きめティ」

～放火を防ぐために～

- ① 塀は、金網や生垣などでなるべく低くし、死角を作らないようにする。
- ② センサーライトなどの夜間照明機器を設置する。
- ③ 家の周りに燃えやすいものは放置せず、不用品や古材は整理整頓して物置などへ保管する。
- ④ 屋外に面する廊下や階段などに、燃えやすい物を置かない。
- ⑤ ゴミは収集日の朝に出す。
- ⑥ 門扉、通用口、車庫、物置などのドアはかならず施錠する。
- ⑦ 外出時や就寝時は、窓、ドアなどの開口部はかならず施錠する。
- ⑧ 外出時は、隣近所に一声かけて協力を求める。
- ⑨ 車両などのボディーカバーは「防災品」を使用する。
- ⑩ 住宅用火災警報器や住宅用消火器を設置する。
- ⑪ 地域ぐるみで防火対策を話し合い、協力体制をつくる。

放火（疑い含む）は、全国および衣浦東部広域連合消防局管内で火災発生原因の第1位です。①～⑪のことを実践し、放火による火災を防ぎましょう。

放火を防ぐためのチェックシートを衣浦東部広域連合ホームページに掲載しています。チェックして、放火対策を万全なものにしましょう。



刈谷市立小垣江小学校5年
うちやまりこ
内山璃子さんの作品



知立市立猿渡小学校6年
おかだりょういち
岡田亮一さんの作品

問合せ先 衣浦東部広域連合消防局予防課 ☎63-0136